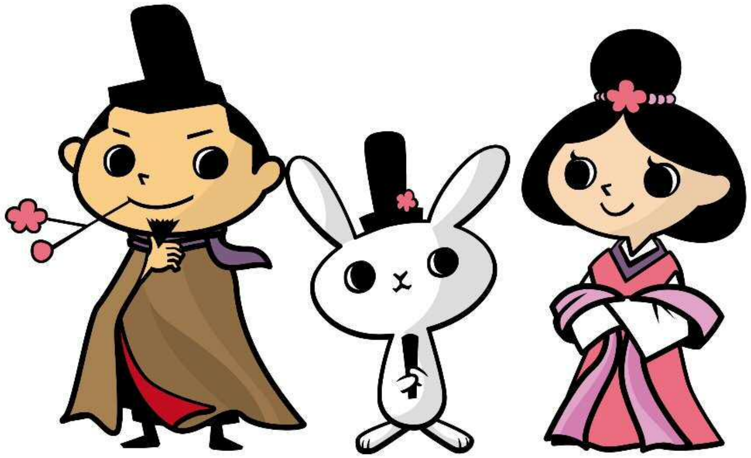
令和３年度　歴文税タイムズ

～歴史と文化の環境税の使いみち～

（令和３年度実施事業）



旅人のたびと　おとものタビット　れいわ姫

令和発祥の都、太宰府市。
Beautiful Harmony Dazaifu City

太宰府市 市民生活部 税務課

令和４年10月

　ここに報告する事業は、 それぞれの事業担当課が「歴史と文化の環境税」を使って実施しました。

　実施事業については、学識経験者・駐車場事業者・関係団体・市民等によって組織された「歴史と文化の環境税運営協議会」において審査を受け、「歴史と文化の環境税」の使いみちの主旨に沿うものについて対象事業の全部または一部に財源を充当しています。

　令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中で、来訪者が激減したことや、感染拡大防止措置などで、実施を見合わせた事業・イベント等があり、充当額合計は４５，７６７千円となりました。

　なお、各事業の詳細についてのお問い合わせは、表示の担当課へお願いします。

（継続的な事業の写真については、過去に実施した時のものを使用していることもあります。）

太宰府ブランド創造協議会事業

≪決算額≫【全体事業費　０千円】
（うち充当額　０千円）

九州国立博物館の開館を契機として、太宰府観光協会、太宰府市商工会、太宰府天満宮及び太宰府市の４団体で構成した「太宰府ブランド創造協議会」を平成17年４月に立ち上げ、観光や産業の振興の観点から、新たな太宰府ならではのブランドの創造に向けた調査・研究及び事業を展開することで、歴史的文化遺産の活用を図ります。（平成18年度から実施）

【令和３年度事業概要】

①代表者会・幹事会

幹事会を３回開催（うち２回は書面開催）

②古都の光部会・情報もてなし部会

新型コロナ感染症対策のため事業を中止したことから開催しませんでした。

新型コロナウイルス感染症拡大防止措置のため、イベント等事業は中止しました。

史跡地ライトアップ事業

≪決算額≫【全体事業費　0千円】
（うち充当額　0千円）

年末年始や季節に応じた時期に、観世音寺、戒壇院などの歴史的文化遺産をライトアップすることで、その魅力を市内外にアピールし活用を図ります。（平成16年度から実施）

【令和3年度事業概要】

古都の光及び年末年始に観世音寺・戒壇院などでライトアップを予定していましたが、

新型コロナウイルス感染症の拡大防止措置のため、事業は中止しました。

史跡地保存管理事業

≪決算額≫【全体事業費　38，867千円】
（うち充当額　　9，717千円）

太宰府市の約16%を占める史跡地の維持管理を行い、市民及び来訪者に親しまれる空間をつくります。
（平成20年度から実施）

【令和3年度事業概要】

①水城跡、大野城跡土塁周辺、大宰府跡、史跡観世音寺境内及び子院跡附老司瓦窯跡の草刈・清掃管理（のべ　31ha）

②史跡地トイレ10か所（観世音寺、大宰府展示館、蔵司、月山、政庁北、水城跡2か所、国分寺跡、客館跡、竈門神社）の維持管理費（清掃料、電気代、水道代、下水道代、汲取料）

毎年、約５万㎡の史跡地を公有化しています。そのため、管理を要する面積は年々増加しており、今後も増加していくと考えます。

岩屋城跡の草刈（前後）

まるごと太宰府歴史展事業

≪決算額≫【全体事業費　１，０００千円】
（うち充当額　　１，０００千円）

先史時代から近現代に至るまでの全時代を通じて紹介する展覧会を開催することにより、広く市民、観光客に対し太宰府の歴史を検証・再発見していただきます。また本市の地域性・風土が形成されてきたことを歴史の散歩道の中核を担う「太宰府市文化ふれあい館」で開催することにより、回遊性を高め、「まちぐるみ歴史公園」として市内各地へも訪れていただくことを目的として実施します。
（平成25年度から実施）

【令和３年度事業概要】
１０月１日から１１月３日まで、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、太宰府市文化ふれあい館にて「まるごと太宰府歴史展2021」を開催しました。
先史時代から現代までの太宰府の通史を展示しました。また、特集展示として「大宰府跡・水城跡の指定100年」を記念した関連展示等を行いました。
会期中の来館者は、1,693人でした。

まるごと太宰府歴史展（展示風景）

ポスター

歴史的風致維持向上計画関連事業

≪決算額≫【全体事業費　17，157千円】
（うち充当額　　3，834千円）

太宰府における固有の風情、情緒、たたずまいを醸し出している良好な歴史的環境を維持向上するため、「歴史的風致維持向上計画」に基づき、ハード及びソフト事業を総合的に展開します。

（平成22年度から実施）

【令和3年度事業概要】

①どんかん道・日田街道・参詣道・歴史の散歩道サイン整備事業

・誘導サイン：新規2か所、更新1か所

・文化遺産説明サイン：新規3か所、更新1か所

・標柱サイン：新設2か所

②歴史的風致形成建造物保存修理事業（1件）

・太宰府天満宮参道の小野家の保存修理工事を実施しました。

③四王寺山周辺環境整備事業

・事業計画のうち、令和3年度は、市民の森（秋の森）周辺の樹木伐採（51本）、剪定（4本）を実施しました。

歴史の散歩道サイン整備

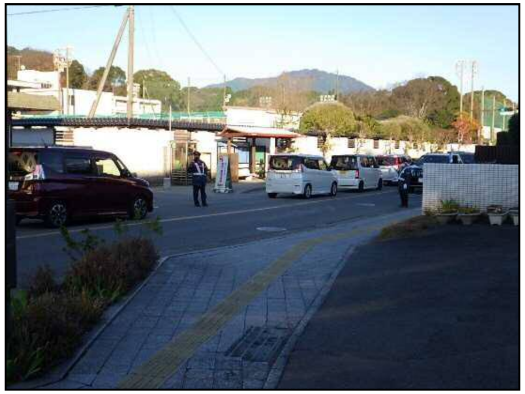
太宰府天満宮参道　小野家
（保存修理後）

臨時駐車場設置事業

≪決算額≫【全体事業費　４，642千円】
（うち充当額　４，099千円）

交通渋滞を緩和する観点から、観光客等の駐車需要の大きい時期や場所に臨時駐車場を設置します。（平成16年度から実施）

【令和3年度事業概要】
元旦から1月3日まで、市内6か所（市役所、太宰府小学校、水城小学校・学業院中学校、総合体育館観世音寺、坂本八幡）に臨時駐車場を設置し、1,400台の利用がありました。
交通誘導も実施しながらスムーズな運営を行いました。


学業院中学校前交通誘導

太宰府市役所臨時駐車場

仮設トイレ設置事業

≪決算額≫【全体事業費　1，097千円】
（うち充当額　1，097千円）

年末年始の観光需要が大きく交通渋滞が集中して発生する時期に、市内の幹線道路周辺に仮設トイレを設置します。　（平成15年度から実施）

【令和3年度事業概要】

元日～1月3日まで、市内5か所（大宰府政庁跡、九州情報大、太宰府天満宮第2駐車場、松川ダム横、坂本八幡宮）に臨時トイレを設置しました。

（天満宮第2駐車場のみ1月10日まで）

利用者は、約8,320人でした。

太宰府天満宮第２駐車場

坂本八幡宮前

大宰府政庁跡

松川ダム横

門前町美化推進事業

≪決算額≫【全体事業費　640千円】
（うち充当額　640千円）

　多くの観光客が訪れる太宰府天満宮門前町周辺について、観光客へのおもてなしの一環として、市民をはじめボランティア団体との連携を図りつつ、観光客の増加とともに年々増え続けるごみの清掃や排出抑制の啓発を図ることで来訪者をおもてなしの心でお迎えします。（平成16年度から実施）

【令和3度事業概要】
　正月三が日に10人の2班体制で、太宰府天満宮門前町周辺の美化作業及びごみ収集を実施しました。
　今年は、コロナ禍による分散参拝推奨の制約が無かった影響もあり、昨年に比べごみの回収量が増加しました。
　ごみ袋　122袋分のごみを収集しました。

作業風景

幹線道路周辺美化推進事業

≪決算額≫【全体事業費　1，980千円】
（うち充当額　1，980千円）

市民をはじめ、観光客などの来訪者が利用する幹線道路周辺について、事業のきめ細やかな展開を図り、散乱ごみ清掃などの環境美化を推進する。
（平成16年度から実施）

【令和3年度事業概要】
幹線道路周辺美化作業を実施しました。
４月～３月（6路線　のべ61コース）
のべ作業日数61日、距離約130．4km

収集量　可燃：700袋　不燃：60袋

幹線道路周辺美化作業

街路樹整備事業

≪決算額≫【全体事業費　5，995千円】
（うち充当額　5，995千円）

来訪者が気持ちよく市内を回遊できるように街路樹の整備を行います。
また、御笠川沿いの桜並木などを整備し、新たな回遊ルートの確立を目指します。
（平成21年度から実施）

【令和3年度事業概要】
①御笠川沿い街路樹整備（桜並木）
高木剪定、中低木剪定、草取り、消毒、施肥、
散水を実施しました。（のべ10回）
②国道3号線側道樹木管理
剪定、植樹帯草取り、消毒、散水を実施しました。
（のべ8回）

御笠川沿い低木剪定　前後

観光情報整備事業

≪決算額≫【全体事業費　1，680千円】
（うち充当額　1，680千円）

歴史、文化、四季折々の風景、伝統行事やイベントなど、太宰府ならではの魅力を発信し多くの観光客等の誘致に向け、効果的な情報提供及び観光宣伝に資するための写真等の観光素材の更新を図るとともに、この素材を活用した観光用ポスターや観光パンフレット等を製作します。（平成25年度から実施）

【令和3年度事業概要】

①着地型観光パンフレット増刷

日本語版 100，000部（A2版折りたたみ式）

②観光ポスター　200部

※国内観光案内所等202か所に配布

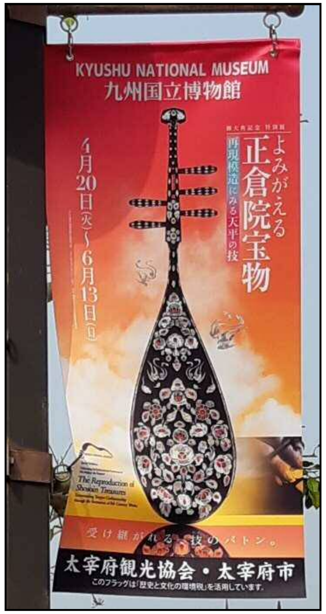
日本語版

門前町フラッグ等掲出事業

≪決算額≫【全体事業費　1，231千円】
（うち充当額　1，231千円）

来訪者をおもてなしの心でお迎えするために、太宰府天満宮の参道に九州国立博物館などのPRフラッグを掲げ、賑わいの創出を図ります。（平成26年度から実施）

【令和3年度事業概要】
太宰府天満宮参道19箇所（表裏）にPRフラッグを掲出しました。
「よみがえる正倉院宝物」
「皇室の名宝」
「古代ガラスの世界」
「海幸山幸」
「琉球王国の文化　手わざ」
「国宝　初音の調度」
「最澄と天台宗のすべて」
の各催し期間7回



ＰＲフラッグ

観光客向けWi-Fi整備事業

≪決算額≫【全体事業費　2，160千円】
（うち充当額　2，160千円）

来訪者をおもてなしの心でお迎えするために、観光客等が観光情報等を手軽に入手することができるように、インターネット接続サービスを利用することができる無料Wi - Fi環境を整備します。（平成28年度から実施）

【令和3年度事業概要】
アクセスポイント13施設（18か所）の維持管理
※令和3年度の総アクセス数は、138,878件でした。

クルーズ船観光客対策事業

≪決算額≫【全体事業費　 0千円】
（うち充当額　 0千円）

クルーズ船による外国人観光客の増加が顕著であり、その大半が観光バスで来られ、天満宮駐車センターから参道を通って天満宮境内へと徒歩で移動している状況です。太宰府駅前交差点では歩車分離信号機への戸惑いもあり、車両の通行等に支障がでています。

また、生活様式の違いから間違ったトイレの使い方をされ、一般の観光客の利用に支障を来たす状況となっていることなどから、実験的にそれらの対策を行うことにより、多くの観光客に太宰府を気持ちよく観光していただけるようにします。（平成29年度から実施）

【令和3年度事業概要】

新型コロナウイルス感染症の影響で、博多港に来航するクルーズ船が令和2年1月より途絶えたことから実施していません。

自転車等の利便性向上

≪決算額≫【全体事業費　　774千円】
（うち充当額　　774千円）

レンタサイクルの借用及び返却場所が増えることにより、利便性が向上し、市内回遊の促進や滞在時間の延長につなげることを目的に実施します。（平成21年度から実施）

【令和3年度事業概要】
西日本鉄道㈱が実施するレンタサイクル事業の運営に協力し、レンタサイクルの乗り捨てに伴う駅間における自転車の運搬業務に要する費用及び電動アシスト自転車の管理運営費並びにレンタサイクル利用促進のためのPR等に補助を行いました。
※令和3年度は、コロナ禍の影響で観光客が戻らず、貸出数は、747台でした。

サイクリングマップ

案内サイン

駐車場待ち車両の抑制

≪決算額≫【全体事業費　4，394千円】
（うち充当額　4，394千円）

太宰府市に自動車で訪れる方々に、太宰府天満宮や九州国立博物館周辺の道路・駐車場等の交通情報を配信することにより、公共交通機関への交通手段の転換を呼びかけ、交通渋滞の緩和を図ることを目的としています。（平成21年度から実施）

【令和3年度事業概要】

①大規模駐車場事業者に、タブレット端末を提供し、各駐車場の空き情報等を入力していただくことで、インターネット上で通年満空情報が見られるようにしています。（カーナビのVICSにも対応）

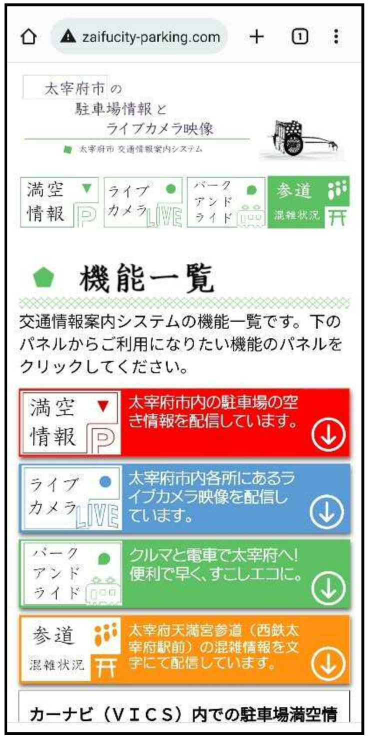
②市内各所に設置したライブカメラにより、道路状況をリアルタイムで配信しています。特に、年末年始には、満空情報を配信する駐車場の箇所を増設し、渋滞緩和、公共交通機関の利用促進を図っています。

③令和3年4月に連歌屋交差点及び内山入口交差点付近にライブカメラを設置しました。

④竈門神社第1駐車場内に設置していた仮設のライブカメラを本設に切り替えました。

※総アクセス数は、1，490，223件でした。

交通情報案内システムQRコード



スマートフォン画面

交差点交通誘導警備

≪決算額≫【全体事業費　1，365千円】
（うち充当額　1，365千円）

正月三が日の初詣客対策はもとより、3月までの観梅時期等をはじめ、交通渋滞が予想される時期について、交差点内の円滑な交通誘導を図るため、五条、梅大路の交差点に交通誘導員を配置します。（平成20年度から実施）

【令和3年度事業概要】

①大晦日、正月三が日に五条、梅大路交差点に交通誘導員を配置しました。

②1月～3月の土日祝日、九州国立博物館特別展、秋の行楽シーズン等の五条、梅大路交差点の交通誘導員の配置は、コロナ禍の影響で観光客が減少しているため、実施しませんでした。

③ 秋の宝満山への来訪者が増える時期に竈門神社周辺で、11月に3日間交通誘導員を配置しました。

五条交差点

竈門神社前

花いっぱい運動推進事業

≪決算額≫【全体事業費　840千円】
（うち充当額　840千円）

まちぐるみ花いっぱい運動を推進するため、ボランティア団体への助成や史跡地の保存と活用の一環として観世音寺や水城跡にコスモスを植栽するなど、市民及び来訪者のやすらぎの場を創出します。（平成17年度から実施）

【令和3年度事業概要】
①菜の花（春）コスモス（秋）の栽培（水城跡）
②菜の花（春）コスモス（秋）の栽培（観世音寺周辺）
③菜の花（春）コスモス（秋）の栽培（蔵司西側周辺）

合計種まき面積　5.3ヘクタール

コスモス（蔵司西側）

菜の花（観世音寺周辺）

施設整備等補助金

≪決算額≫【全体事業費　3，590千円】
（うち充当額　3，590千円）

歴史と文化の環境税関連施設整備等事業補助金として太宰府市観光駐車場協会に補助金を交付し、来訪者へのおもてなしに役立てていただく事業です。

【令和3年度事業概要】

太宰府市観光駐車場協会へ補助金を交付しました。

協会は、補助金を活用し、年末年始の太宰府天満宮への誘導看板の設置をはじめ、交差点の誘導警備員の配置やトイレットペーパーの補充、初詣渋滞調査を行うなど、来訪者に快適にお越しいただくための事業が実施されています。

交通誘導警備員の配置

誘導看板の設置

事務費

≪決算額≫【全体事業費　1，371千円】
（うち充当額　1，371千円）

歴史と文化の環境税をよりよい使いみちとするために審議する運営協議会などの必要な費用を計上するものです。

【令和3年度事業概要】

①歴史と文化の環境税運営協議会委員報酬・費用弁償

②駐車場事業者配付用領収書の印刷　240,000枚

※領収書は、希望する駐車場事業者に配付しています。
絵柄は10種類あります。

歴史と文化の環境税運営協議会

交通情報案内システム**QRコード**を表示しています。

（しおりとしてご利用ください）

No. 000001

領収書

金　　円

但し、駐車料金として
内、歴史と文化の環境税100円

納税ありがとうございました。
歴史と文化の環境税は、市の条例に基づく税で、観光施設整備などのまちづくりに使用されます。
～本税のお問い合わせ先～
太宰府市市民部税務課
TEL092-921-2121(内線380)

駐車場情報　税の使いみち

場内における交通事故、盗難及び車の毀損等については責任を負いません。

年　月　日

歴史と文化の環境税
指定駐車場協議会

No. 000001　控

年　月　日

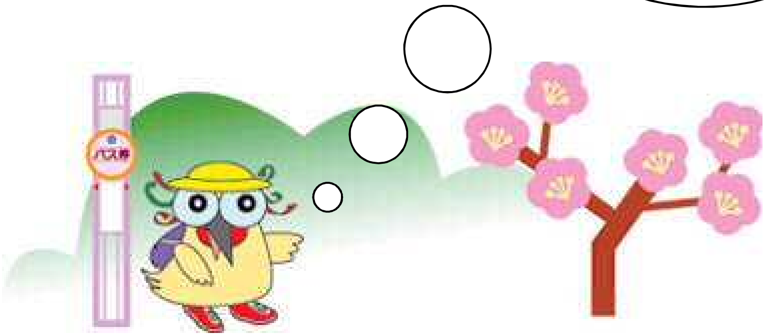
駐車料金	金　円
歴史と文化の環境税	金100円

⑥

領収書（表・裏）

まほろば号は、ワンコイン（100円均一）運賃で市内の公共施設や観光名所・旧跡、駅を循環し、高齢者や体の不自由な人にも楽に乗り降りできるバスです。

太宰府においでの際は、是非ご利用ください。



ご利用については、市のホームページをご覧下さい。

コミュニティバスまほろば号

【問い合わせ】
太宰府市　市民生活部　税務課　歴史と文化の環境税推進係
☎　092－921－2121（内線380）